

第20回 大東市小中学生弁論大会

主催:大東市教育委員会 後援:大東ロータリークラブ

平成18年に始まった大東市小中学生弁論大会は今回で第20回を迎えることとなりました。

今年度は小学校6年生 852 名、中学生 2,094 名の参加者の中から選ばれた8名による「弁論」と、学校から推薦された小学校5年生12名による「1分間スピーチ」の発表があります。

「弁論」の部では、家庭や地域、学校での人との出会いや、自分が経験したりメディアなどを通じて知ったりした社会の出来事などを通じて、小・中学生が心を感じた素直な気持ちを言葉にして伝えます。

「1分間スピーチ」の部ではそれぞれの特色をもった市内の12小学校のよいところや PR したいところを、限られた時間のなかで、国語科でつけた表現力を活かしてスピーチします。

さわやかな、そして心揺さぶる小・中学生の熱弁にご期待ください。

また、「作品展示」の部として、小学校4年生の作文展示も行っています。ぜひご覧ください。



日時

令和7年11月14日(金)
午後2時開会(午後1時30分開場)

場所

大東市立総合文化センター 大ホール
(サーティホール)

内容

- 小学校6年生4名、中学生4名による弁論
テーマ「心をことばに ～伝えたい気持ち～」
- 小学校5年生12名による1分間スピーチ
テーマ「わたしの学校紹介」
- 小学校4年生12名の作文展示(自由演題)
11/8(土)~11/24(月)の期間に大東市立市民会館1階ロビーに展示します



令和7年度

第14回大東市教育研究フォーラム

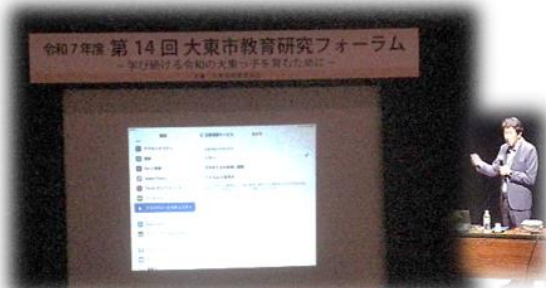
大東市教育委員会は、7月30日（水）に大東市立総合文化センターおよび大東市立市民会館におきまして、市内の幼・小・中学校教職員と、午前中の全体会につきましては保護者や市民の皆さまも対象といたしまして、「第14回大東市教育研究フォーラム」を実施しました。

全体会① @大東市立総合文化センター

午前の部では、市内教職員のみならず、保護者や地域の方々も一堂に会しまして、大東市教育研究フォーラム全体会を開催しました。

今年度は、「学び続ける令和の大東っ子を育むために」をテーマとして、記念講演では、NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社 代表取締役の篠原 嘉一氏をお招きし、『SNS のリスクを知り、共存していける子どもたちを育てるために』を演題にご講演いただきました。参加者からは、

「ご家庭とも連携して子どもを守る体制をつくっていききたい」や「SNS 等について正しく子どもたちに伝えられるよう、今後も学んでいきたい」など、また、市民の方からは「SNS について改めて知る良い機会になりました」などの感想をいただきました。



全体会②～⑤ @大東市立市民会館



午後の部では、子どもの意見表明権に関する講座や、教員の確かな関わりによる「学び合う」授業づくりに基づく ICT の活用など、2学期からの教育活動に直結する内容をテーマとして、市内教職員を対象に、2会場に分かれて、4講座を開講しました。

すべての講座で具体的な事例や実践の紹介があったため、これまでに学校や自分自身が実施した実践を振り返りやすく、また、今後どのような取組みを行っていくのかについても、改めて考える良い機会となりました。

本フォーラムを通じて、市内教職員が大東市の教育実践の成果と課題を改めて考え、共有することができました。今後も市教育委員会は、教育の質の向上に向け、方向性のそろった具体的な実践を行っていくことができるよう、効果的で継続的な研修を通じて、市内の教育活動の充実を図っていく予定です。



お問い合わせ先：大東市教育委員会事務局 教育研究所 TEL072-870-9107

日々の生活・学習習慣を大切に

～令和7年度 全国学力・学習状況調査結果より～

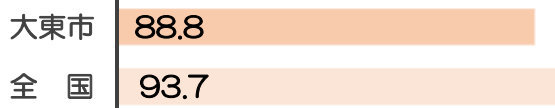
令和7年度全国学力・学習状況調査が4月に実施され、市内公立**小学校の6年生と中学校3年生**が調査に参加しました。学習状況調査の結果を参考に、子どもの成長を支える学習習慣と生活習慣について一緒に考えていきましょう。

学習状況調査結果

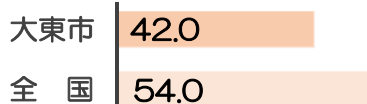
「はい」の割合（単位％）

小学校

- 毎日、朝食を食べている

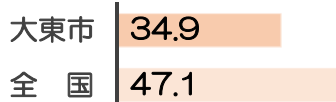


- 平日、学校以外で1時間以上勉強する



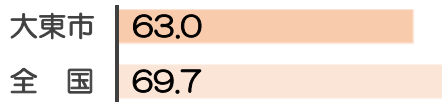
※ 全くしない 大東市：12.9% 全国：5.7%

- 学校が休みの日、1時間以上勉強する

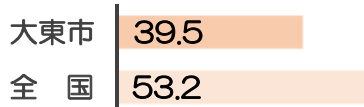


※ 全くしない 大東市：30.7% 全国：17.5%

- 読書が好きだ



- 平日、授業以外で10分以上読書をする



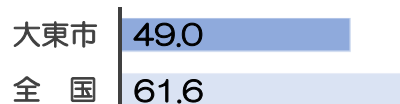
※ 全くしない 大東市：41.2% 全国：29.2%

中学校

- 毎日、朝食を食べている

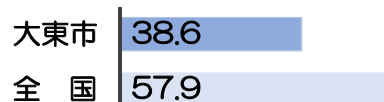


- 平日、学校以外で1時間以上勉強する



※ 全くしない 大東市：15.7% 全国：7.7%

- 学校が休みの日、1時間以上勉強する

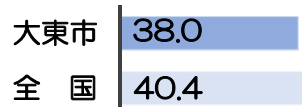


※ 全くしない 大東市：28.4% 全国：15.4%

- 読書が好きだ



- 平日、授業以外で10分以上読書をする



※ 全くしない 大東市：43.3% 全国：41.8%

朝ごはんは、一日の活動のエネルギー源です。しっかり食べることで、心と体がめざめ、学習への集中力も高まります。

また、ご家庭での学習習慣や日々の読書習慣は、学びを定着させ、考える力や表現する力を育みます。

お子さまの健やかな成長のために、「朝ごはんをしっかり食べること」や「家庭学習の習慣をつけること」などについては、ご家庭との連携が不可欠です。



お問い合わせ先：大東市教育委員会事務局 教育研究所 TEL072-870-9107



通学路の 安全点検について



- 本年度は10月に「大東市通学路安全推進協議会」の開催を予定し、同協議会では通学路の危険箇所に対する取り組み状況や今後の方針等についての意見交換を行い、実際に危険箇所へも出向き、現地において有効な安全対策の検討を行います。

また、地域の皆様から寄せられる情報につきましても、速やかに現地調査を行い、所轄の警察署や道路管理者とも協働し、対応が可能な箇所については対策を進めております。

今後におきましても、通学路の安心・安全確保に向けた取り組みを進めてまいりますので、地域の皆様におかれましても、子どもたちの安全確保に向けてご支援のほどよろしくお願いいたします。



～対策事例～



子どもを支える学校の専門職

スクールカウンセラー

スクールソーシャルワーカー

近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。

スマートフォンやSNSの普及により、インターネット上でのトラブルが増えたり、スマートフォンなどの使用時間が長く、生活のリズムが崩れたりする子どもも少なくありません。また、共働き家庭の増加など、ご家庭で子どもと一緒に過ごす時間を持ちにくい場合もあります。学校では、学習上の困難や友人関係の悩み、いじめ、不登校など、さまざまな課題が生じております。

子どもたち一人ひとりが安心して学校生活を送ることができるよう、教職員とともに支援しているのが「スクールカウンセラー」と「スクールソーシャルワーカー」です。



スクールカウンセラー

心理の専門家です。子どもが安心して気持ちを話せるよう、個別のカウンセリングを行います。「友だちとの関係に悩んでいる」「学校に行くのが不安」「自分に自信が持てない」といった悩みを受け止め、気持ちを整理したり、解決の糸口を一緒に探したりします。また、必要に応じて、教職員や保護者と情報を共有し、学校全体での支援方法を考えます。

スクールソーシャルワーカー

福祉の専門家です。子どもが安心して学校生活を送るために、学校と家庭や地域の支援をつなぐ役割をします。

例えば「家庭の事情から学用品等の準備が難しい」「生活の中で食事の準備が大変」といった背景がある場合に、利用できる制度や地域の支援機関を紹介します。さらに、保護者が学校との関わりに不安を感じている場合、間にはいってやり取りをサポートすることもあります。

今年度は9名



中学校…週1回

小学校…月1回

のペースで勤務しています。

今年度は13名

小学校を中心に勤務しています。





**スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは、
子どもだけでなく、保護者の皆さまの相談にも応じています。**

- ・子どもが登校をしづっていて、困っている
 - ・先生と子どものトラブルを誰に相談すればよいかわからない
 - ・子どもの気持ちが理解できず、どうすればよいかわからない
 - ・家庭の事情を誰に相談してよいかわからない
- など

些細なことでも大丈夫です。まずは学校にご連絡いただき、
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーに相談
したい旨をお伝えください。

お問い合わせ先：大東市教育委員会事務局 指導・人権教育課 TEL072-870-9104

教育委員会 からのお知らせ



大東市HP以外でも大東市の教育や
子育て支援の情報などを発信しています！

☆大東学び合いネット

(大東市教育委員会ホームページ)

市内小・中学校20校が作成しているホーム
ページをまとめています。教育長からの告知
らせも発信しています。



☆大東市の教育施策動画

(大東市教育委員会【公式】ちゃんねる)

大東市小・中学校で取り組んでいる教育の
内容について紹介しています。



☆子育て世代向けInstagram

大東市の子育て支援や教育の情報
について発信しています。

